

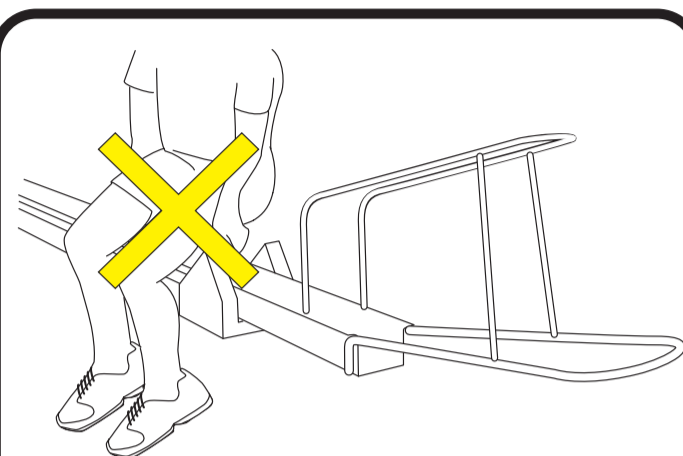
# 2段式自転車ラックの使用方法

使用者の皆様へ

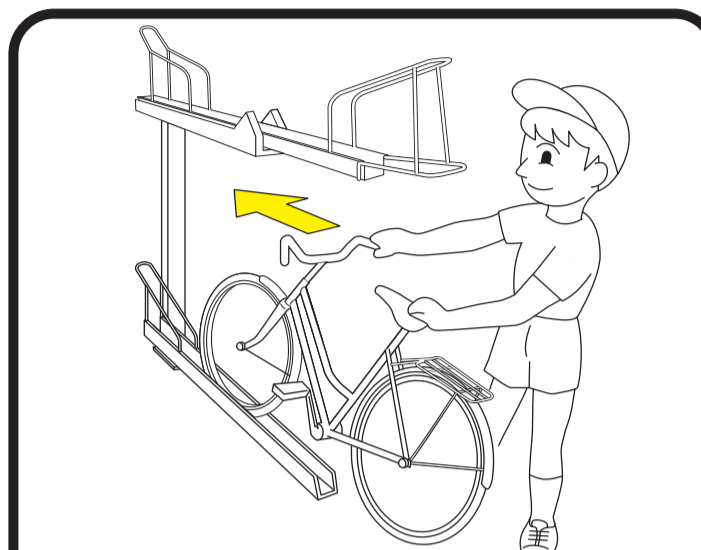
安全に末永く使用していただくために使用方法と使用上の注意を良くお読みください。

- ⚠ 危険ですので改造は絶対にしないでください。誤った使用での事故や破損に関しては責任を負いかねます。
- ラックや自転車に体をぶつかけたり指などを挟まないように注意してください。
- 上段25kg、下段35kgを超える自転車は収納できません。

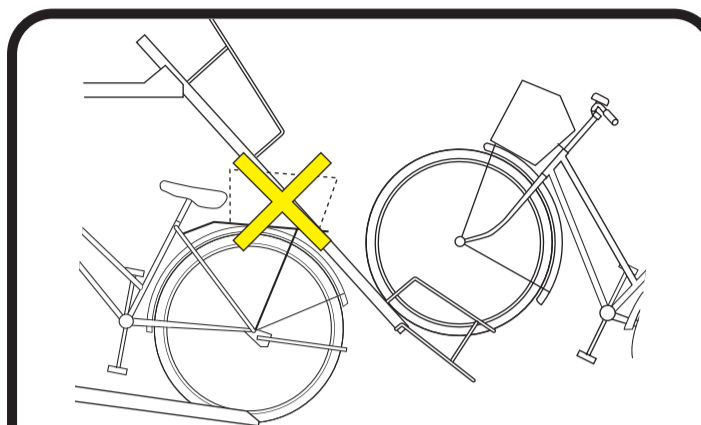
## 使用上の注意



⚠ レールに、乗ったりぶら下がったり過度の力で左右に振るようなことは、絶対にしないでください。

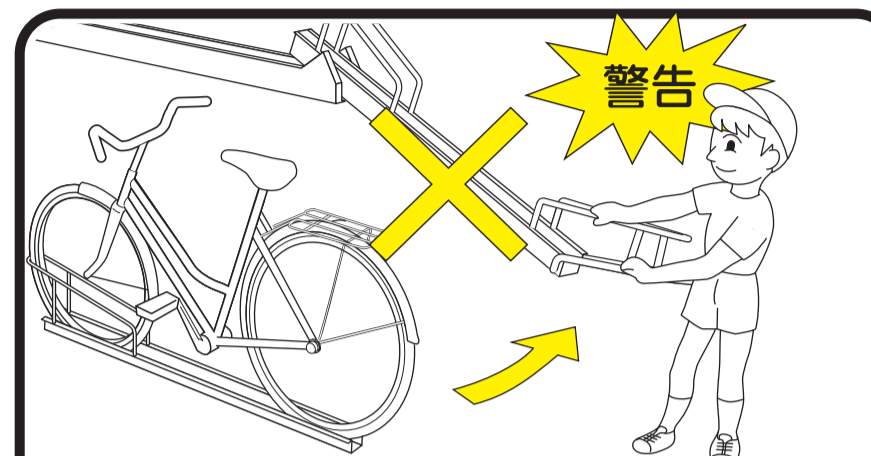


⚠ 子供が自転車を収納する時は、安全のため下段の方に収納するようにしてください。

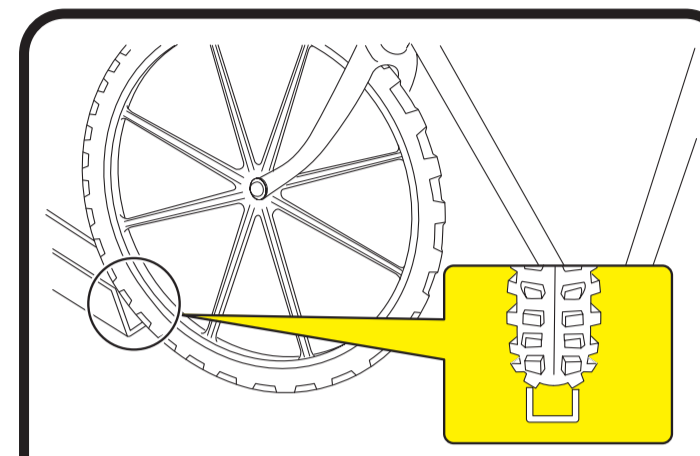


上段の自転車の操作の妨げになるため、後ろカゴ、幼児用イス、大型荷台付などの自転車は下段には収納できません。上段に収納する方法をお願いします。(ただし20kg以下に限ります)

⚠ 上段を降ろす際に左右に振って降ろすとラックの破損の原因となります。

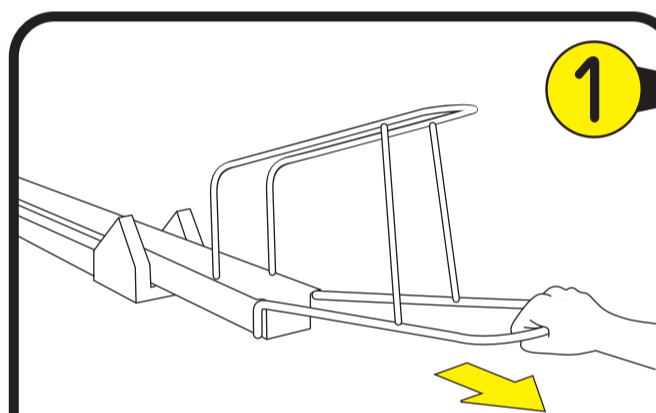


⚠ 上段に自転車を収納または降ろす場合、下段の自転車などは邪魔にならないように左右に移動させてください。邪魔になる状態での無理な収納や取り出しは上段部分がねじれて故障の原因になります。

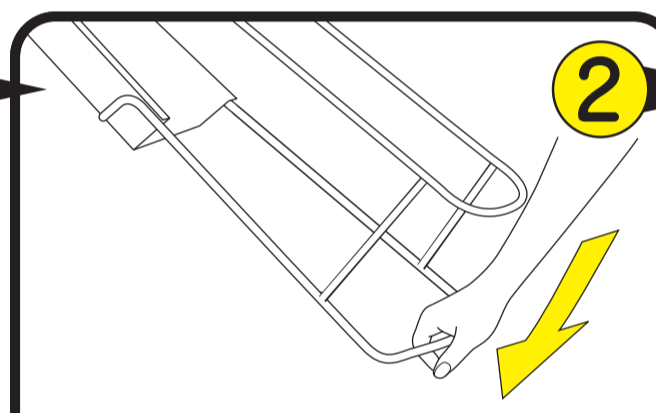


マウンテンバイクなど特殊なタイヤや、28インチ以上のサイズの自転車は、収納できないものもあります。

## 上段に駐車する場合

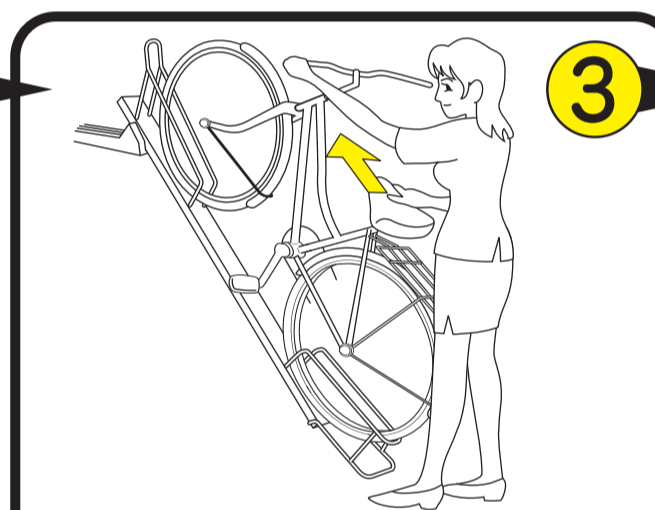


1 可動レールの取手を持ち、手前にゆっくり引き出します。

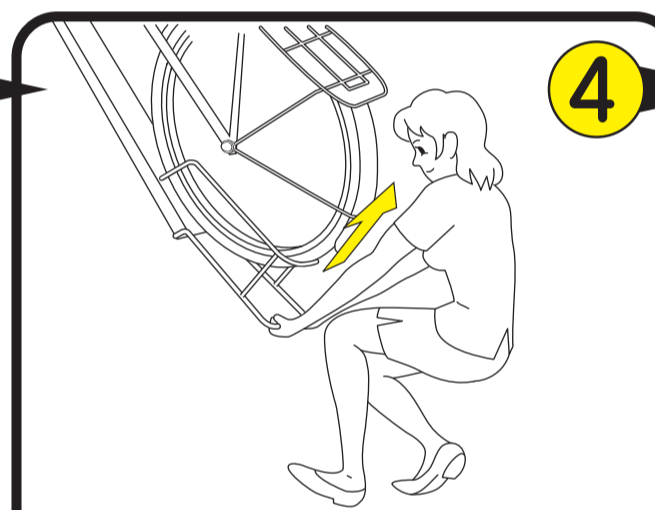


2 そのまま取手から手を放さずに、可動レールをゆっくり降ろします。可動レールを降ろす場合は十分なスペースを確保して、まっすぐに降ろしてください。左右に振って降ろすと故障の原因になります。

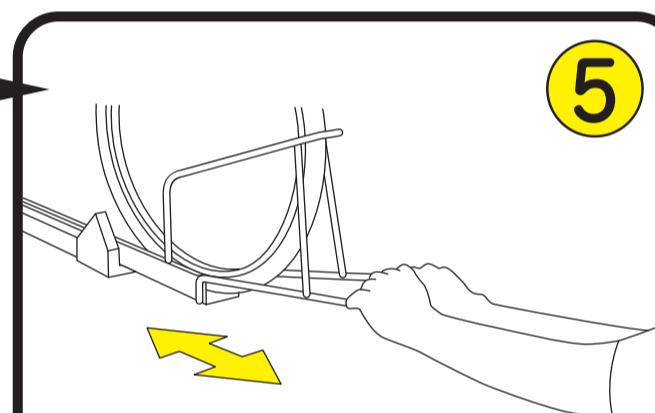
安全性及び持ち上げ力軽減の為、レールを下げる際約10kgの力が必要です。可動レールが下段の自転車に当たる場合は自転車の後輪側を移動してまっすぐに降ろしてください。



3 自転車をしっかり持ち、前輪を可動レールに乗せ、後輪が完全にレールに納まるまで押し上げます。



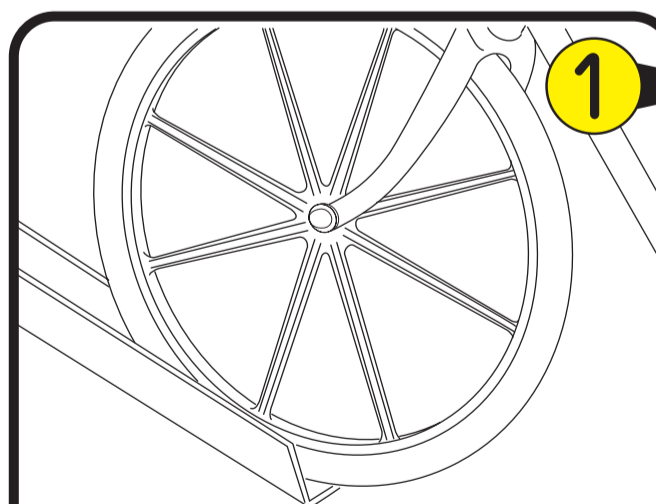
4 可動レールに自転車が完全に乘っている事を確認してから、腰をかがめ両手で取手を持ちゆっくり持ち上げます。



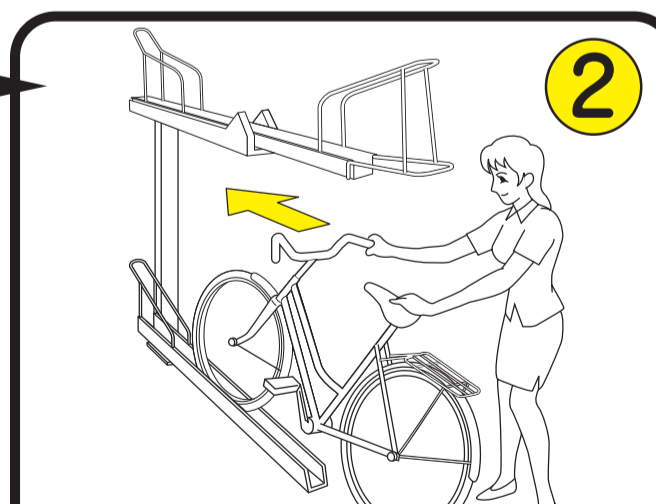
5 水平になったら、ストッパーに当たるまで前に押し込みます。

自転車を取り出す場合は、上段に駐車する場合は、①の順に操作します。

## 下段に駐車する場合



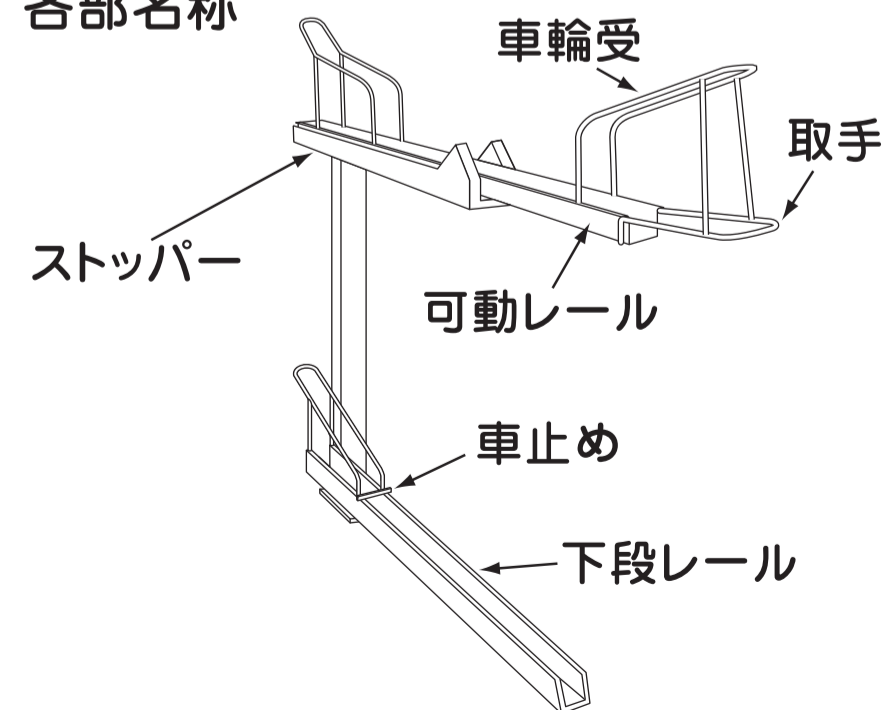
1 前輪を、下段レールのガイドに乗せます。車止めを乗り越えてください。



2 自転車の後輪が、完全に下段レールに乗るまで、前に押し込んでください。

上段を降ろす時の妨げにならないようにスタンドは立てずに収納してください。

各部名称



## (収納可能自転車)

( )内はリアキャリア付

自転車収納箇所	全長	全高	ハンドル幅	タイヤ幅	質量
上段に収納する場合	184cm以下	110cm以下	60cm以下	5cm以下	25kg以下
下段に収納する場合	177cm(164cm)	104cm以下	60cm以下	5cm以下	35kg以下

低位用の上段レールにハンドルが当たる時は全高110cmを超えていますので、下段に収納できません。

※盗難防止の為、自転車には必ず施錠してください。